

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム好日庵

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 3月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I 1 (1)	グループホームを運営して10年目に入った。開設当初と比較してグループホームに対する思いや人材の育成などに変化が生じ、新しい理念を職員の意見をもとに作り直した	新しくできた理念を職員全員で理解して実践できるようにする	朝のミーティングや事例検討を行う中で、問題解決において理念でうたっている視点で考える習慣をつける	12ヶ月
2	I 1 (2)	地域の方が好日庵に親しみを持ち気軽に遊びに来てくれる関係づくりがしたい	地域のために貢献し、地域との交流できる機会を積極的に持つ。	ホームページや法人の伝言板などにホームの情報を発信する。「たまには一緒に食べまいかい」の継続的開催新しく「認知症カフェ」の開催に向けて準備する	12ヶ月
3	Ⅲ18 Ⅳ37 Ⅳ38	重度の利用者さんが増えてきたために、介護度の低い利用者さんとゆっくり接したり話したりする機会が少ない傾向にある。一方的な支援にならないように気を付けたい	ホームの運営を利用者さんと一緒に考える機会を持ち話し合うことで密に交流する。それは介護される立場ではなく、よきパートナーとしてともに生きることにもつながってゆく	各職員が月替わりで利用者さんとペアになり、相談してその月の目標を考え標語にしてホールに掲げる。そのプロセスを大事にして利用者さんの思いを知る機会にする	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。